

認定番号	事業場名	シルバー認定	所在区	認定履歴
06001	学校法人大和学園 京都栄養医療専門学校	—	右京区	—
06002	学校法人大和学園 京都調理師専門学校 京都製菓製パン技術専門学校	—	右京区	—
06003	ロイヤルホームセンター株式会社 ロイヤルプロ醍醐店	—	伏見区	R5年度
06004	新日本理化株式会社 京都工場	●	伏見区	R4、5年度
06005	ロイヤルホームセンター株式会社 ロイヤルプロ京都横大路店	—	伏見区	—
06006	東レコーテックス株式会社	●	南区	H25～27年度
06007	学校法人大和学園 京都ホテル観光ブライダル専門学校	—	中京区	—
06008	福田金属箔粉工業株式会社 本社・京都工場	—	山科区	—
06009	大阪ガスマーケティング株式会社 京滋事務所	●	下京区	H29～R1年度
06010	Daigas エナジー株式会社 京滋事務所	●	下京区	H29～R1年度
06011	医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院	—	伏見区	—
06012	医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院	—	山科区	—
06013	医療法人社団洛和会 洛和会音羽記念病院	—	山科区	—
06014	株式会社川島織物セルコン 本社 市原事業所	—	左京区	—



さんぱい適正処理・3R推進事業場【06001】

## 学校法人大和学園 京都栄養医療専門学校

所在	右京区嵯峨天龍寺瀬戸川町18-39
業種	教育、学習支援業
規模	教職員98人、学生486人 敷地面積 2,999㎡ 延床面積 4,805㎡
<a href="#">学校法人大和学園 京都栄養医療専門学校のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	管理栄養士科、栄養士科、診療情報管理士科、医療事務・医療秘書科の専修学校
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>校舎が観光地にあり、外食できる環境も限られて、教職員、学生ともコンビニ弁当の利用が多く、プラ容器は水洗いをしてから分別廃棄している。</li><li>学生全員を巻き込んだ、環境にやさしい取組みを推進していて、紙の使用軽減ポスターコンテストや、姉妹校横断の食品ロス削減レシピコンテスト、リサイクルブックフェアなどSDG's活動を展開している。</li><li>2024年度食品ロス削減レシピコンテストでは、本校学生が最優秀賞、優秀賞を独占し、学習スキルの習得だけではなく、社会の一員としての意識醸成を目指している。</li></ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>2R及び分別・リサイクル活動優良事業所認定を受けている。</li><li>ごみ箱に廃棄物の品目や詳細な説明を記載したものを貼付することで、徹底した分別を行っている。</li><li>食品ロス削減レシピコンテストを開催し、食材を無駄にしない環境に配慮した取組を実施している。</li><li>ペーパーレス会議や裏紙の使用、一部教材のWEB化など、紙ごみ削減活動に継続して取り組んでいる。</li><li>SDGsコンテストとして、全学生を巻き込んでムダ紙発生防止やペーパータオル使用抑制を呼びかけるポスター作成コンテストを開くなど環境啓発活動も積極的に行っている。</li></ul>
----------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【06002】

## 学校法人大和学園

### 京都調理師専門学校 京都製菓製パン技術専門学校

所 在	右京区太秦安井西沢町4-5
業 種	教育、学習支援業
規 模	従業員 80人(その他:非常勤講師等20人、学生650人) 敷地面積 8,774.32㎡ 延床面積 87,461.64㎡
<a href="#">京都調理師専門学校のページ</a> <a href="#">京都製菓製パン技術専門学校のページ</a> (外部リンク)	



#### <事業場記載欄>

事業概要	調理師および製菓衛生師養成施設として社会で活躍できる職業人材の養成と食文化の発展・普及活動を実施
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2R 及び分別・リサイクル活動優良事業所及び「京都市食べ残しゼロ推進店舗」の認定</li> <li>・食品ロス削減レシピコンテストを開催し、食材を無駄にしない環境づくりや建物全館 LED 化、環境対応車の導入、併設レストランの車での来店禁止など、環境に配慮した取組</li> <li>・ペーパーレス会議、裏紙の使用や一部教材の WEB 化など紙ごみ削減活動、ごみ箱に廃棄物の品目や詳細な説明を記載したものを貼付することによる徹底した分別の実施</li> <li>・食料品残渣のうち、有用性のある一部のものについては、食品ロス削減の観点から、京都市動物園に寄付</li> </ul>

#### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロス削減レシピコンテストの開催により食材を無駄にしない環境に配慮した取組を実施している。</li> <li>・建物全館 LED 化、環境対応車の導入、併設レストランの車での来店禁止など、環境に配慮した取組を行っている。</li> <li>・ペーパーレス会議開催等による紙ごみ削減活動やごみの徹底した分別を行っている。</li> <li>・食料品残渣のうち、有用性のある一部のものについて食品ロス削減の観点から京都市動物園に寄付している。</li> </ul>
----------------	---



さんばい適正処理・3R推進事業場【06003】

認定履歴

R05

## ロイヤルホームセンター株式会社 ロイヤルプロ醍醐店

所在	伏見区醍醐合場町15-1
業種	卸売業、小売業
規模	従業員 27人 敷地面積 5,562.07㎡ 延床面積 2,871.60㎡
<a href="#">ロイヤルホームセンター株式会社 ロイヤルプロ醍醐店のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	工具・金物・塗料・資材を主体とした「ホームインプルーブメント・ホームソリューション・ホームインストレーション」を提供するホームセンターの運営
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業活動で消費するエネルギーを100%再生可能エネルギーで賄う「RE100」に特に注力し、2023年度より再生可能エネルギー利用率100%達成を目指している。</li><li>・施設の照明・空調等の設備を高効率なものに切り替えるなど、消費エネルギー削減にも取り組むことで、環境への負荷軽減に貢献している。</li></ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・廃棄物分別マニュアルを作成し、廃プラについては、品質ごとに細かく適正な分別を行っている。廃プラは可能な限りリサイクルし、マテリアルリサイクル等が難しい場合でも極力RPF化するよう努めている。</li><li>・会社全体としてRE100の推進、再エネ電力の導入により、令和5年4月からCO2排出量0を達成している。</li><li>・全社環境推進委員会を設置し、全社環境推進会議を3ヶ月に1回行うなど環境問題について高い意識を持ち、ホームページで情報提供を行っている。</li><li>・従業員に対してエコ検定資格取得を推奨し、会社全体で2名取得しているが、更なる取得者の増大に向けて、現在取組を強化している。</li></ul>
----------------	---



さんばい適正処理・3R推進事業場【06004】

認定履歴

R04、05

## 新日本理化株式会社 京都工場

所 在	伏見区葎島矢倉町13
業 種	製造業
規 模	従業員 83人 敷地面積 50,224㎡ 延床面積 18,033㎡
<a href="#">新日本理化株式会社 京都工場のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	天然油脂や石油由来の原料から各種添加剤、界面活性剤、合成樹脂原料等の製造
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	・2030年度までに全社でCO2排出量50%削減(当社2013年度比)を目標に掲げ、再生可能エネルギー由来の電力やクレジットでカーボンオフセットされたLNGへの切り替え等を進めており、京都工場は既に切り替えを完了している。 ・ESG事務局の設置、CSR報告書の公開など環境負荷低減を意識した取り組みを全社で推進している。

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	・電子化推進により紙ごみの削減に努めている。 ・環境マネジメントプログラムを作成し、部署ごとに細かな目標値を定めて取り組んでいる。 ・環境問題を意識し、通常のものより割高なストレッチフィルム再生ごみ袋を使用している。 ・2050年カーボンニュートラルに向けて、2030年度までに2013年度比CO2排出量50%削減を目標に掲げ、省エネや再エネの調達などの取組を積極的に進めている。
----------------	---



さんばい適正処理・3R推進事業場【06005】

## ロイヤルホームセンター株式会社

### ロイヤルプロ京都横大路店

所在	伏見区横大路天王前9-1
業種	卸売業、小売業
規模	従業員 43人 敷地面積9,917.34㎡ 延床面積3,725.50㎡
<a href="#">ロイヤルホームセンター株式会社 ロイヤルプロ 京都横大路店のページ</a> (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	工具・金物・塗料・水道・電材・資材・ワークウェアを主体としたホームセンター事業
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの分別を意識しており、ごみ箱を数種類に分け、ごみの種類ごとにイラスト入りのポップをつけて従業員の分別意識を高めている。</li> <li>・修理対応に力を入れており、製品寿命の延長や廃棄物の抑制にも貢献することで3R推進を行っている。</li> <li>・昨年設置している古紙回収ボックスはお客様、また地域住民様に好評となっている。</li> </ul>

<京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物分別マニュアルを作成し、廃プラについては品質ごとにより細かく適正な分別を行っている。</li> <li>・会社全体として RE100 の推進、再エネ電力の導入により、令和5年4月からCO2排出量0を達成している。</li> <li>・全社環境推進委員会を設置し、全社環境推進会議を3か月に1回行うなど環境問題についての意識啓発とホームページでの情報提供を行っている。</li> <li>・従業員に対してエコ検定資格取得を推奨し、会社全体で2名取得しているが、更なる取得者の増大に向けて、現在取組を強化している。</li> </ul>
----------------	---



さんばい適正処理・3R推進事業場【06006】

認定履歴

H25～27

## 東レコーテックス株式会社

所 在	南区吉祥院落合町15
業 種	製造業
規 模	従業員 220人 敷地面積 15,509㎡ 延床面積 8,568㎡
<a href="#">東レコーテックス株式会社のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	高分子合成技術で機能性膜のコーティングを行い、自社一貫生産で透湿防水のアウトドア衣料素材や精密工業用資材などの提供
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>産廃の分別を徹底し、廃プラスチックの再資源化を推進している。</li> <li>年1回、産廃の中間処理場を視察し、適正に処理が行われているか確認を実施。</li> <li>ガスコージェネレーション設備の導入でCO2の排出量を削減している。</li> <li>各現場で産廃削減目標を立て、環境管理委員会で削減実績報告とフォローアップを実施している。</li> <li>電子マニフェストを導入し、事務処理と処分完了の確認の効率化を進めた。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>2015年にISO14001を取得している。</li> <li>製造過程でDMF(溶剤)を使用するが、どうしても再利用できない残さ以外については、基本的には自社で蒸留し再利用している。</li> <li>廃プラについては処理方法が変わらなくても、品質ごとにより細かく適正な分別を行っている。また、複合素材のためマテリアルリサイクルが難しい中でも、可能な限りサーマルリサイクルするよう努めている。</li> <li>廃棄物研修について、新入社員だけでなく、他の社員にも四半期ごとに行う環境委員会の中で適正に行っている。</li> <li>年に2回ほどのグループ全体会議の中で、様々な情報や課題を共有し、廃棄物の適正処理に努めている。</li> </ul>
----------------	---



## 学校法人大和学園

### 京都ホテル観光ブライダル専門学校

所在	中京区河原町二条下丸屋町 396-3
業種	教育、学習支援業
規模	従業員 43人 (その他:非常勤 講師等 44人、学生 197人) 敷地面積 828.75㎡ 延床面積 4,396.47㎡
<a href="#">学校法人大和学園 京都ホテル観光ブライダル専門学校</a> <a href="#">学校のページ</a> (外部リンク)	



#### <事業場記載欄>

事業概要	「ホテル・観光・ブライダル」の専門学校と専門学校が運営するッキングスクール
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・2R 及び分別リサイクル活動優良事業所認定</li><li>・京都市発行の「雑がみ図鑑」の理解と、わかり易い POP で分別ポイントを訴求</li><li>・ペーパーレス会議、ペーパーレス授業、電子決済、ネット発注等によりペーパーレス化を加速 (令和2年から令和5年にかけて約36万枚のコピー用紙削減)</li><li>・通い箱、ハンガー納品等、物流におけるリユース容器を利用</li><li>・学生が運営するレストランで完全予約、コース選択制にすることにより食べ残し、食品ロス削減を行い、京都市食べ残しゼロ推進店舗認定</li><li>・エアコンの消費電力を徹底したデマンド管理をすることにより省電力化に努める</li></ul>

#### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・徹底したデマンド管理を行い、エアコンの消費電力を抑えるなど、環境に配慮した取組を行っている。</li><li>・コピー機の使用枚数管理を徹底し、削減実績を上げている。</li><li>・ごみ箱に廃棄物の品目を記載、貼付し、分別を徹底している。</li></ul>
----------------	--



さんばい適正処理・3R推進事業場【06008】

## 福田金属箔粉工業株式会社 本社・京都工場

所在	山科区西野山中臣町20	
業種	製造業	
規模	従業員	451人
	敷地面積	71,748㎡
	延床面積	37,349㎡
<a href="#">福田金属箔粉工業株式会社</a> <a href="#">本社・京都工場のページ</a> (外部リンク)		



### <事業場記載欄>

事業概要	金属の箔及び粉末の製造販売
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2000年にISO14001を取得している。</li> <li>・3R支援センターによるゼロエミッションアドバイザー事業を活用し、廃棄物の削減に努めている。</li> <li>・金属箔の端材を溶解し、再度原料として使用している。</li> <li>・マテリアルリサイクルできない廃プラについては、業者に処理委託(固形燃料化)している。</li> <li>・硫酸銅廃液を水酸化銅にし、脱水したものを銅スラッジとして有価売却している。</li> <li>・金属(有価物)類、ダンボール、コピー用紙は、リサイクル業者に処理委託している。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3R支援センターによるゼロエミッションアドバイザー事業を活用し、廃棄物の削減に努めている。</li> <li>・金属箔の端材を溶解し、再度原料として使用するなど、3Rを意識した活動に取り組んでいる。</li> <li>・廃プラについては、極力固形燃料化するよう努めている。</li> <li>・硫酸銅混じりの廃液を中和して水酸化銅にし、それを漉したものを銅スラッジとして有価売却することで、500t以上の廃棄物減量化に成功している。</li> </ul>
----------------	---



さんばい適正処理・3R推進事業場【06009】

認定履歴

H29～R1

## 大阪ガスマーケティング株式会社 京滋事務所

所 在	下京区中堂寺栗田町93
業 種	電気・ガス・熱供給・水道業
規 模	従業員 81人 敷地面積 3,000㎡ 延床面積 23,370㎡
<a href="#">大阪ガスマーケティング株式会社 京滋事務所のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	家庭用お客さま向けガス・電気の販売および保守等機器販売事業、リフォーム・リノベーション事業、固定通信事業、デジタルプラットフォームサービスを提供するとともに、事業活動を通じて、環境にやさしい天然ガスをはじめ環境負荷軽減に寄与する製品・サービスを提供し、お客さまとともに環境負荷の軽減に努める。
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一覧表や掲示物を活用することで、社員への周知、廃棄物分別を徹底しており、排出量の把握や削減に努めている。</li> <li>・金属の混合廃棄物は可能な限り金属(有価物)を分離して廃棄している。</li> <li>・廃プラの中でも、製造に伴う汚れが多いものと汚れが少ないものとの分別を徹底するなど適正処理に配慮した取組を行っている。</li> <li>・ダンボール、空き缶は一般廃棄物とせず、資源回収、福祉事務所に寄付及びリサイクル業者に処理委託している。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2015年にISO14001を取得している。</li> <li>・省エネ活動として、LEDライトへの更新や空調機管理の徹底等に取り組んでいる。</li> <li>・商品包装プラの再利用や簡易包装への変更に取り組んでいる。また、廃棄物として処理するものについても、可能な限りRPF化している。</li> <li>・全従業員を対象としたe-learningによる「環境法規制等遵守テスト」や年に数回行われる環境法令勉強会の実施など、会社全体で環境問題に取り組んでいる。</li> <li>・環境マネジメントプログラムを記載のカードを従業員全員が携帯し、常に環境問題への啓発を行っている。</li> </ul>
----------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【06010】

認定履歴

H29～R1

## Daigas エナジー株式会社 京滋事務所

所 在	下京区中堂寺栗田町93
業 種	電気・ガス・熱供給・水道業
規 模	従業員 京滋事務所50人 全社990人 敷地面積 3,000㎡ 延床面積 23,370㎡
<a href="#">Daigas エナジー株式会社 京滋事務所のページ</a> (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務用等お客さま向けガス・電気の販売および保守等、機器販売・エンジニアリング・施工、エネルギーサービス事業、液化天然ガス・液化石油ガス販売事業、熱供給事業</li> <li>・環境にやさしい天然ガスをはじめ環境負荷軽減に寄与する製品・サービスを提供し、お客さまとともに環境負荷の軽減に努める。</li> </ul>
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一覧表や掲示物を活用することで、社員への周知、廃棄物分別を徹底しており、排出量の把握や削減に努めている。</li> <li>・金属の混合廃棄物は、可能な限り金属(有価物)を分離して廃棄している。</li> <li>・廃プラの中でも、製造に伴う汚れが多いものと、汚れが少ないものとの分別を徹底するなど、適正処理に配慮した取組を行っている。</li> <li>・ダンボール、空き缶は一般廃棄物とせず、資源回収、福祉事務所に寄付及びリサイクル業者に処理委託している。</li> </ul>

<京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2015年にISO14001を取得している。</li> <li>・省エネ活動として、LEDライトへの更新や空調機管理の徹底等に取り組んでいる。</li> <li>・商品包装プラの再利用や簡易包装への変更に取り組んでいる。また、廃棄物として処理するものについても、可能な限りRPF化するなど、3Rに精力的に取り組んでいる。</li> <li>・全従業員を対象としたe-learningによる「環境法規制等遵守テスト」や年に数回行われる環境法令勉強会の実施など、会社全体で環境問題に取り組んでいる。</li> </ul>
----------------	--



## 医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院

所 在	伏見区下鳥羽広長町101
業 種	医療、福祉
規 模	従業員 695人 敷地面積 8,623.84㎡ 延床面積 22,358.14㎡
<a href="#">医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	地域におけるケアミックス型の中核病院として、患者さんに良質の医療とサービスの提供に注力している。
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業廃棄物の発生の段階で、混合廃棄物を極力解体し、廃プラ、廃金属、廃木材と不可能な混合廃棄物に細分化し廃棄している。</li> <li>館内 LED、BEMS 使用によるデマンドコントロール、高効率チラーの導入、空調温度の設定、井水使用などの他、経営にも直結するエネルギーのコントロール、缶瓶ペットボトルの分別はもちろん、裏紙の使用、マイボトルの使用推奨をしている。</li> <li>プラスチック製品は熱回収に回している。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>新入社員研修の中で、廃棄物に関する研修を行っている。また、感染予防委員会の中で、廃棄物処理に関する検討や廃棄物処理方針を策定するなど、廃棄物処理の適正化に精力的に取り組んでいる。</li> <li>施設内照明の LED 化、空調・チラーの高効率機器の導入、節水、空調設定温度を夏は 28℃、冬は 20℃で固定(患者さんの病状により変化する)するなど、脱炭素、省エネ活動にも積極的に取り組んでいる。</li> <li>マイボトル持参の推奨や不要パソコンの再利用化など積極的に 3R に取り組んでいる。</li> <li>産業廃棄物処分場の視察だけでなく、従業員の勉強会としてさすてな京都の見学を行うなど、廃棄物の適正処理に対する意識向上活動も積極的に行っている。</li> </ul>
----------------	--



## 医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院

所 在	山科区音羽珍事町2
業 種	医療、福祉
規 模	従業員 常勤 1,248人 非常勤 215人 敷地面積 14,681.44㎡ 延床面積 29,012.60㎡
<a href="#">医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	救急や災害拠点を担う地域の中核病院として急性期を中心に、高度な医療を一貫して提供する。
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ箱設置箇所に分別表を貼り付け、分別の徹底を実施している。</li> <li>・ごみ袋に日付け・排出部署・排出ゴミの種別の記入を義務付け、分別が不十分な部署に指導を行っている。</li> <li>・医師検食の数を減らし、食品ロスの削減を行っている。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の「雑がみ図鑑」や廃棄物品目等を記載したものをごみ箱付近に貼付し、分別を徹底している。</li> <li>・感染性廃棄物等の医療系廃棄物保管庫に注意事項を列記した掲示板を設置し、厳格な管理を行っている。</li> <li>・各部署から排出されるごみ袋に、日付、排出部署名、廃棄物種類を記載させ、分別が不十分なものについては指導を行い是正させるなど、適正に管理している。</li> <li>・食品ロス削減の観点から1日当たり15食ほど医師検食を削減するとともに、容器を再利用するなどプラスチックの3Rにも取り組んでいる。</li> </ul>
----------------	--



医療法人社団洛和会 洛和会音羽記念病院

所 在	山科区小山鎮守町29-1
業 種	医療、福祉
規 模	従業員 291人 敷地面積 5,979.33㎡ 延床面積 5,041.13㎡
<a href="#">医療法人社団洛和会 洛和会音羽記念病院のページ</a> (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	146床の透析ベッドを備え、透析専門医の先進技術により、安全で安心な透析医療を提供する腎疾患総合病院
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ箱設置箇所に作成した分別表を貼り付け、分別の徹底を実施している。</li> <li>・ごみ袋に日付け・排出部署・排出ゴミの種別の記入を義務付け、分別が不十分な部署に指導を行っている。</li> </ul>

<京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業廃棄物と一般廃棄物の分別は細かく、適正に行っている。</li> <li>・本市の「雑がみ図鑑」や廃棄物の品目等を記載したものをごみ箱付近に貼付し、分別を徹底している。</li> <li>・感染性廃棄物等の医療系廃棄物保管庫に注意事項を列記した掲示板を設置し、厳格な管理を行っている。</li> <li>・各部署から排出されるごみ袋に、日付、排出部署名、廃棄物種類を記載させ、分別が不十分なものについては指導を行い是正させるなど、適正に管理している。</li> </ul>
----------------	---



株式会社川島織物セルコン 本社 市原事業所

所 在	左京区静海市市原町265
業 種	製造業
規 模	従業員 180人 敷地面積 43,381㎡ 延床面積 23,135㎡
<a href="#">株式会社川島織物セルコン 本社 市原事業所のページ</a> (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	インテリア・室内装飾織物などの製造販売・室内装飾工事及び呉服・美術工芸織物などの製造販売
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃掃法を遵守し、廃棄物管理（保管場所明示、分別、識別等）電子マニフェストの導入（処分先管理、許可証、処分場情報管理）を継続して実施。</li> <li>・ 2R 及び分別・リサイクル活動優良事業所の永年認定を受けている。</li> <li>・ 金属、古紙、リサイクル可能な油などは有価売却、残糸の有効活用など廃棄物の削減に取り組んでいる。</li> <li>・ ペーパーレス活動や節電等 CO2 排出の削減を心掛け、環境活動に取り組んでいる。</li> </ul>

<京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ISO14001 認証の取得、エコ京都21の認定、従業員への環境検定受験の奨励等様々な環境活動に取り組んでいる。</li> <li>・ 市原活性化プログラムとして残糸を使用したワークショップを開催し、地域活動にも貢献している。</li> <li>・ 雑がみ図鑑、燃やすごみ、廃プラ等の一覧表を構内ごみ箱に貼付することで、より細かく正確な分別を行っている。</li> <li>・ パリ協定に整合する国際的イニシアチブである“SBT”認定を取得するなど、LED ライトへの変更やサプライチェーン全体で CO2 排出量削減に取り組んでいる。</li> <li>・ 2010 年に業界初のエコ・ファースト企業に認定され、エコ・ファースト推進協議会の一員として、小・中学生の環境意識向上を目的とした「エコとわざ」コンクールに企業賞を提供するなど、環境啓発活動を積極的に行っている。</li> </ul>
----------------	---